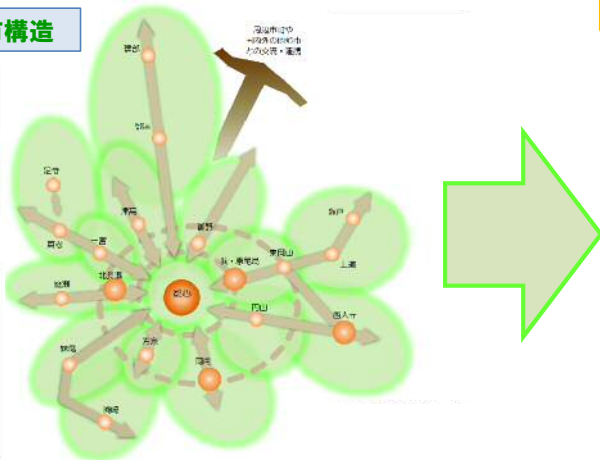


第六次総合計画で示された将来の都市の形 上位計画

コンパクトでネットワーク化された都市構造

方向性 1 都市の活力を高め、市民の暮らしを支える拠点の形成

方向性 2 安全・安心で利便性の高いネットワークの形成



計画のコンセプト・目標

第2回検討会で決定

あらゆる人の交通環境を向上させ、人とまちを元気にする

高齢者・身体障がい者だけでなく、大きな荷物を持った人、妊婦、乳幼児連れ、外国人等、いわゆる交通弱者を広義に捉えた上で、交通弱者も含めて様々な市民・来街者が、自動車・公共交通・自転車・徒歩等を、都心・周辺部などの地域特性に応じて自由を選択して便利・快適に利用できる、環境にやさしい人中心の交通体系を築き、各地域の活性化に寄与するとともに、快適な市民生活を支える

現状の課題 第1回・第2回検討会で整理

モータリゼーションを主因とする課題

- ① 公共交通利用者の減少
- ② 路線バスのサービス水準の低下
- ③ 市街地の拡大と都心部のにぎわい低下
- ④ 低い公共交通アクセシビリティ(都心・拠点)
- ⑤ 環境負荷の軽減

利用者の視点からみた課題

- ⑥ 交通事故の抑制
- ⑦ 利用可能なサービスの相違
- ⑧ バリアの解消
- ⑨ 複雑なバス路線網
- ⑩ 渋滞による定時性・速達性・生産性の低下
- ⑪ 自転車のさらなる利便性向上
- ⑫ 自動車優先から歩いて楽しい道づくり

市民意識からみた課題

- ⑬ 今住んでいる地域で、公共交通・自転車・徒歩での移動を中心とする暮らしの実現
- ⑭ 「バスの減便・廃止」に対する不安の払しょく
- ⑮ 「免許を返納したいが移動手段がなくなる」、「事故が心配なので運転をやめたい」といった車からの転換意向への対応
- ⑯ 市民が求める公共交通サービス水準の実現
- ⑰ 交通政策とまちづくりの連動

計画の目標

安全で快適な交通ネットワークをつくる

Safety & Comfortable

1

効率的で使いやすい公共交通へ改善するとともに、自動車交通とバランスのとれた公共交通を中心とする安全で快適な交通ネットワークを構築し、あらゆる人の移動の質の向上を目指します。

日常の移動を便利にし、健幸な暮らしを支える

Wellness & Sustainable

2

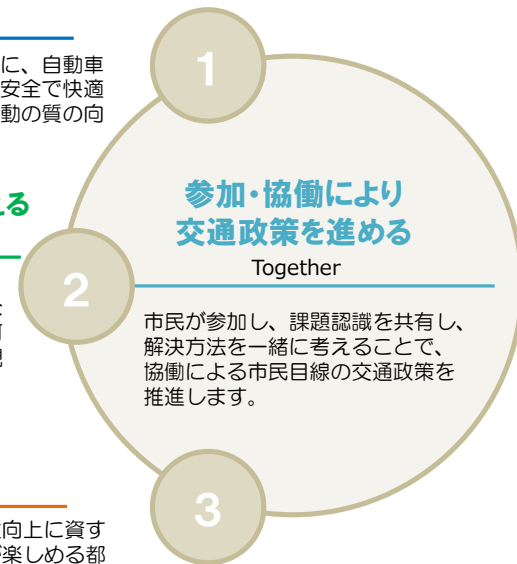
徒歩や自転車を中心とする環境にやさしいライフスタイルを醸成するとともに、自動車・生活交通などで身近な拠点へのアクセシビリティを向上させることで、都市の持続可能性を高め、生きがいを感じられる健幸な暮らしの実現を目指します。

歩いて楽しい都心空間に変える

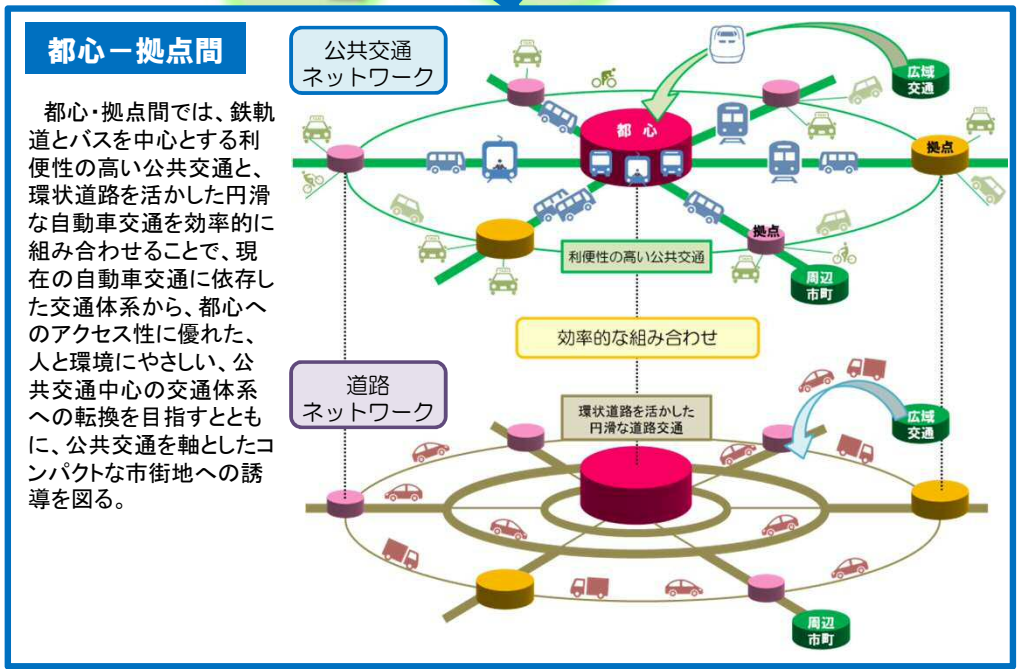
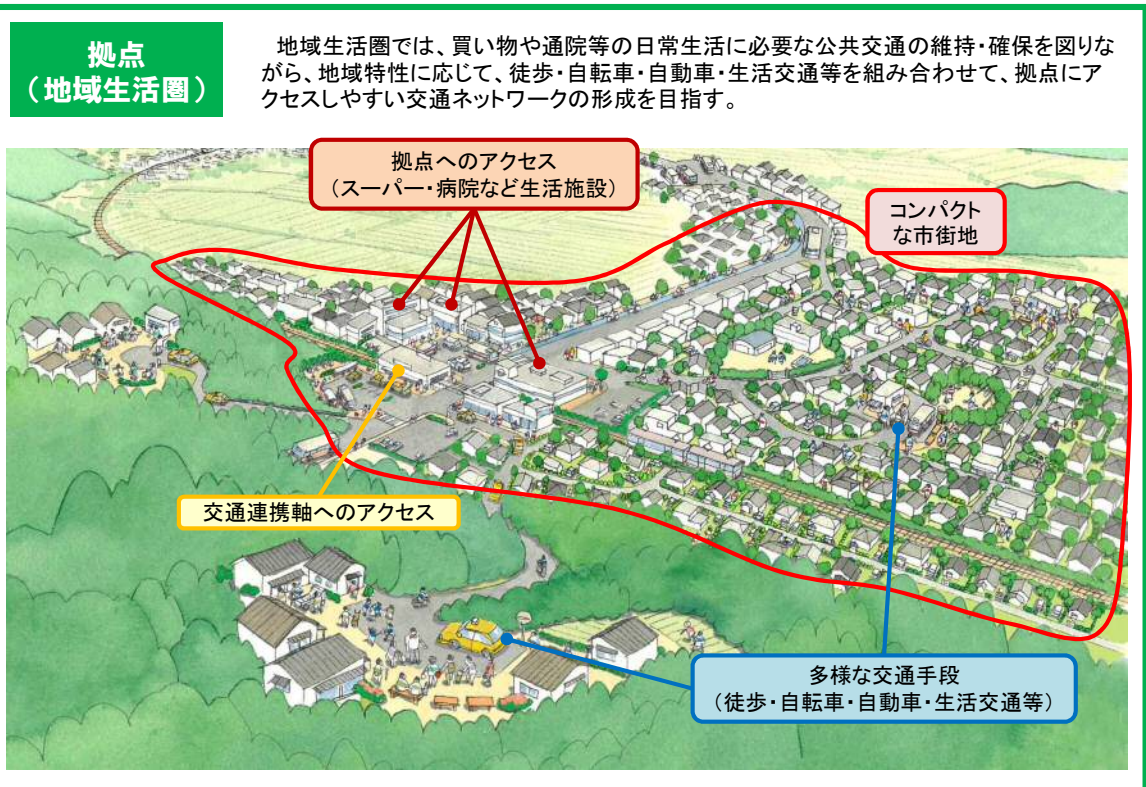
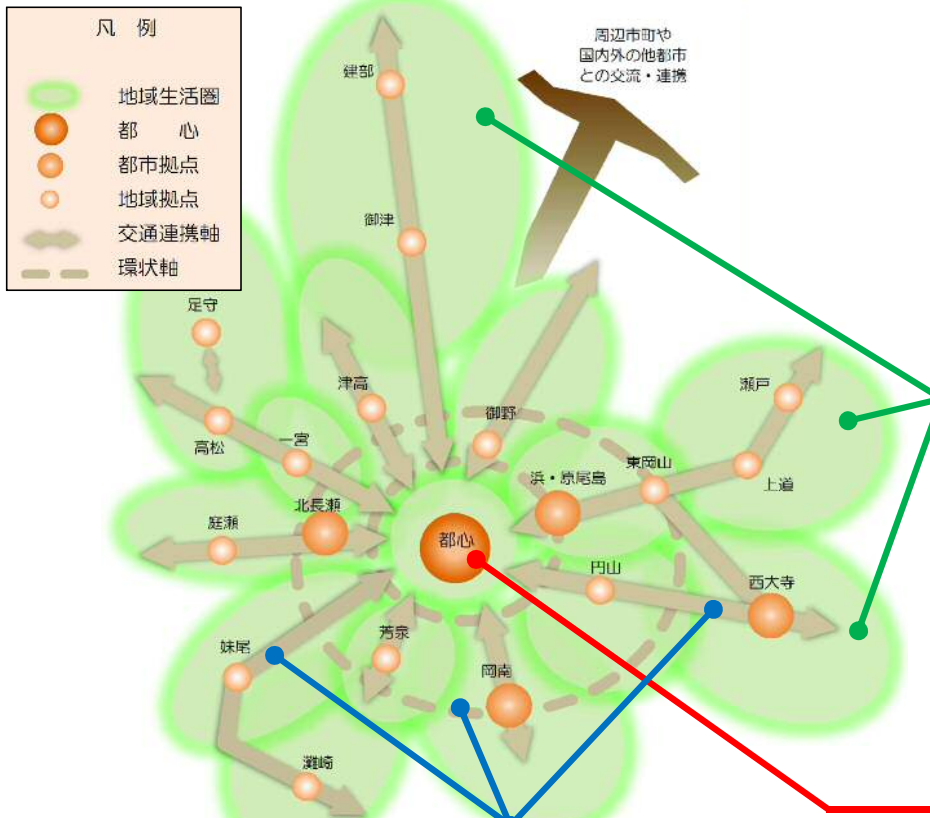
Enjoy & Activity

3

歩いて楽しい空間を創出するとともに、回遊性向上に資する公共交通ネットワークの形成により、誰もが楽しめる都心空間の実現を目指します。



岡山市が目指す交通体系の将来像（案）



実現化方策(案)

計画の目標

1 安全で快適な交通ネットワークをつくる

効率的で使いやすい公共交通へ改善するとともに、自動車交通とバランスのとれた公共交通を中心とする安全で快適な交通ネットワークを構築し、あらゆる人の移動の質の向上を目指します。

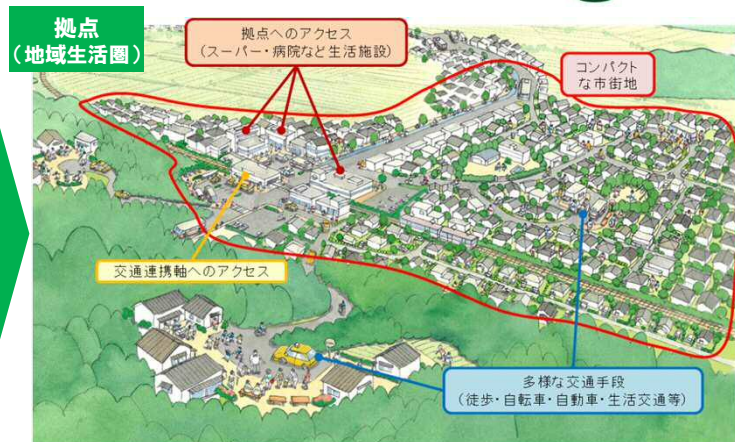
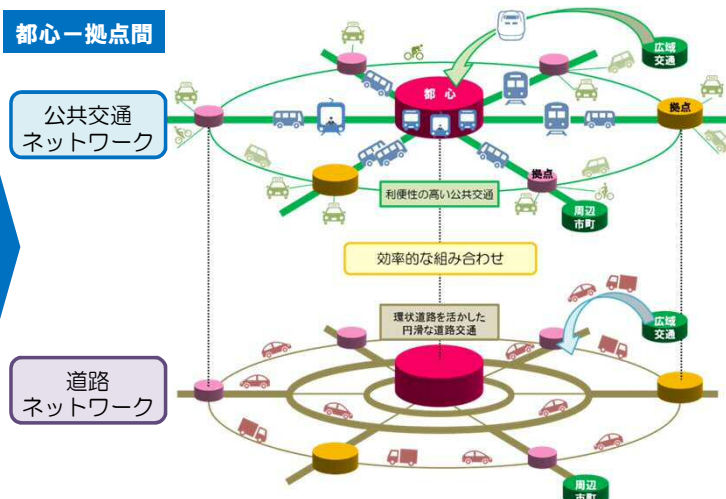
2 日常の移動を便利にし、健幸な暮らしを支える

徒歩や自転車を中心とする環境にやさしいライフスタイルを醸成するとともに、自動車・生活交通などで身近な拠点へのアクセス性を向上させることで、都市の持続可能性を高め、生きがいを感じられる健幸な暮らしの実現を目指します。

3 歩いて楽しい都心空間に変える

歩いて楽しい空間を創出するとともに、回遊性向上に資する公共交通ネットワークの形成により、誰もが楽しめる都心空間の実現を目指します。

目指す交通体系の将来像



交通体系の将来像の実現化方策(案)

鉄道の利便性向上

サービス水準の向上

使いやすい運賃体系の構築

交通結節点機能の強化

わかりやすい案内情報の構築

道路整備による生産性・安全性の向上

渋滞緩和による移動の円滑化

広域交流の強化(物流軸の強化)

災害に強い道路ネットワークの形成

バスの利便性向上

サービス水準の向上

使いやすい運賃体系の構築

交通結節点機能の強化

わかりやすい案内情報の構築

定時性・速達性の確保

新技術の活用に関する研究

生活交通の確保

既存の生活交通の維持・改善

新たな生活交通の確保

暮らしを支えるみちづくり

拠点形成に資する道路の整備

環境にやさしいライフスタイルの醸成

モビリティマネジメントの実施

自転車利用環境の向上

環境負荷の軽減

新技術の活用に関する研究

人中心の都心空間の創出

都心を通過する自動車の流入抑制

新技術の活用に関する研究

安全安心な歩行空間の確保

誰もが通行できる歩行空間の確保

回遊性の向上

歩行・滞留空間の整備

自転車利用環境の向上

都心内公共交通の利便性・快適性の向上

都心内移動手段の充実

わかりやすい案内情報の構築

実現化方策(案)

目標1

安全で快適な交通ネットワークをつくる

1-1 鉄道の利便性向上

施策	
サービス水準の向上	吉備線LRT化
	新駅設置、運行本数増強等
	駅関連施設のバリアフリー化
交通結節点機能の強化	路面電車の岡山駅前広場乗り入れ(東口広場の改良を含む)
	路線バス・生活交通との接続
	駅周辺整備
	P&R・C&R駐車場の拡充
使いやすい運賃体系の構築	高齢者割引の導入等
	ICカード利用環境の拡大
わかりやすい案内情報の構築	案内表示の拡充・多言語化等

1-3 バスの利便性向上

施策	
サービス水準の向上	バス路線網の見える化
	路線再編・新設・増便等
	バス停のバリアフリー化
交通結節点機能の強化	低床車両の台数増強
	バスの待ち環境整備
	鉄道・生活交通との接続
	路面電車との接続強化
使いやすい運賃体系の構築	乗継ぎ割引、高齢者割引の導入等
	ICカード利用環境の拡大
わかりやすい案内情報の構築	案内表示の拡充・多言語化等
	ロケーションシステムの改善・拡充
定時性・速達性の確保	ボトルネック交差点の改良【再】
	環状・放射状道路の整備【再】
	バスレーンの強化・拡充
新技術の活用に関する研究	PTPSの拡充
	自動運転等の新技術の活用に関する検討

1-2 道路整備による生産性・安全性向上

施策	
渋滞緩和による道路の移動円滑化	ボトルネック交差点の改良
	環状・放射状道路の整備
広域交流の強化(物流軸の強化)	地域高規格道路の整備等
災害に強い道路ネットワークの形成	緊急輸送道路上の橋梁耐震化

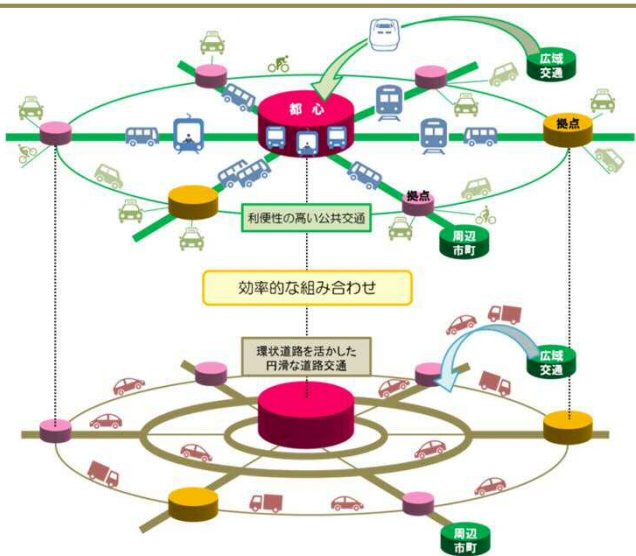
は都市交通戦略から新たに追加した施策

実現化方策の展開イメージ



将来像

公共交通ネットワーク



道路ネットワーク

実現化方策の実施プログラム

は都市交通戦略から新たに追加した施策

※実施主体は現時点での想定

1-1 鉄道の利便性向上

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
サービス水準の向上	吉備線LRT化 資料 1-2 1	鉄道事業者 岡山市 総社市	→	→	→
	新駅設置、運行本数増強 等	鉄道事業者 岡山市	→	→	→
	駅関連施設のバリアフリー化 (乗降者数3千人/日以上) エレベーター・スロープの設置 等	鉄道事業者 岡山市	→	→	→
交通結節点機能の強化	路面電車の岡山駅前広場乗り入れ (東口広場の改良含む)	資料 1-2 2	→	→	→
	路線バス・生活交通との接続 10箇所程度	鉄道事業者 バス事業者 地元検討組織 岡山市	→	→	→
	駅周辺整備 ・北長瀬駅、野々口駅、高島駅 等	1~2箇所 岡山市	→	→	→
	P&R・C&R駐車場の拡充 1~2箇所	鉄道事業者 岡山市	→	→	→
使いやすい運賃体系の構築	高齢者割引の導入 等	—	→	→	→
	ICカード利用環境の拡大 (チャージ機の充実含む) 1~2路線	鉄道事業者	→	→	→
わかりやすい案内情報の構築	案内表示の拡充・多言語化 等 1~2箇所	鉄道事業者 岡山市	→	→	→

1-2 道路整備による生産性・安全性向上

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
渋滞緩和による道路の移動円滑化	ボトルネック交差点の改良 資料 1-2 6	岡山市 国土交通省	→	→	→
	環状道路の整備	岡山市 国土交通省	→	→	→
	放射状道路の整備 資料 1-2 3	岡山市 国土交通省	→	→	→
広域交流の強化(物流軸の強化)	地域高規格道路の整備 等	岡山市 国土交通省	→	→	→
災害に強い道路ネットワークの形成	緊急輸送道路上の橋梁等の耐震化 主要な36箇所	岡山市 国土交通省	→	→	→

1-3 バスの利便性向上

- 事業中、または継続的な取り組み
- 熟度や合意形成等を図りながら事業化を目指すもの
- 実施の可能性について検討を進める事業

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
サービス水準の向上	バス路線網の見える化 資料 1-2 4	バス事業者 岡山市	→	→	→
	路線の再編・新設・増便 等	バス事業者 岡山市	→	→	→
	バス停のバリアフリー化 10箇所程度 資料 1-2 5	バス事業者 岡山市 国土交通省	→	→	→
	低床車両の台数増強 ハステップバス導入率 19%⇒40%	バス事業者	→	→	→
交通結節点機能の強化	鉄道の生活交通との接続 1~2箇所	バス事業者	→	→	→
	路面電車との接続強化 10箇所程度	鉄道事業者 バス事業者 地元検討組織 岡山市	→	→	→
	P&R・C&R駐車場の拡充 10箇所程度	バス事業者 岡山市	→	→	→
使いやすい運賃体系の構築	乗り継ぎ割引、高齢者割引の導入 等	—	→	→	→
	ICカード利用環境の拡大 (チャージ機の充実含む)	—	→	→	→
わかりやすい案内情報の構築	案内表示の拡充・多言語化 等 1~2箇所	バス事業者 岡山市	→	→	→
	ロケーションシステムの改善・拡充	—	→	→	→
定時性・速達性の確保	ボトルネック交差点の改良【再】 資料 1-2 6	岡山市 国土交通省	→	→	→
	環状道路の整備【再】 資料 1-2 3	岡山市 国土交通省	→	→	→
	放射状道路の整備【再】	岡山市 国土交通省	→	→	→
	バスレーンの強化・拡充 1~2路線(幹線バス)	バス事業者 岡山県警 岡山市 国土交通省	→	→	→
新技術の活用に関する研究	PTPSの拡充	バス事業者 岡山県警	→	→	→
	自動運転等の新技術の活用に関する検討 (超小型モビリティ含む) 実証実験の実施	交通事業者 民間企業 岡山市 国土交通省	→	→	→

実現化方策(案)

目標2 日常の移動を便利にし、健幸な暮らしを支える

2-1 生活交通の確保

施策	
既存の生活交通の維持・改善	コミュニティバス等の維持・改善
	タクシーの利用環境改善
新たな生活交通の確保	新たな生活交通の導入

2-2 暮らしを支えるみちづくり

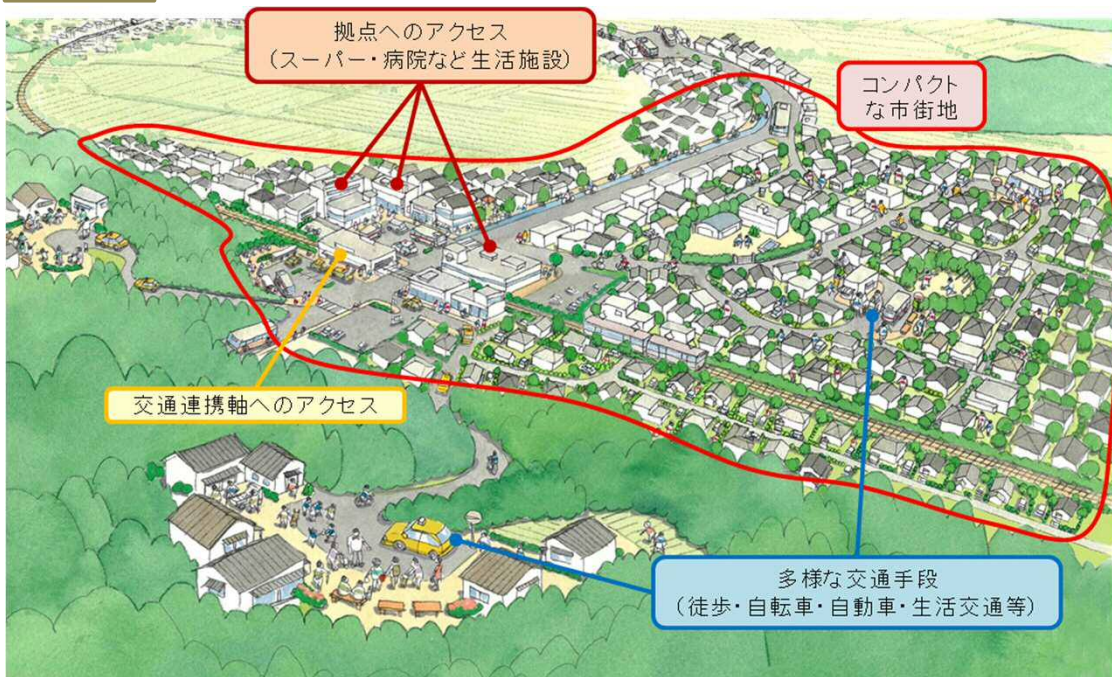
施策	
拠点形成に資する道路の整備	駅等へのアクセス道路の整備
	自転車走行空間の整備

2-3 環境にやさしいライフスタイルの醸成

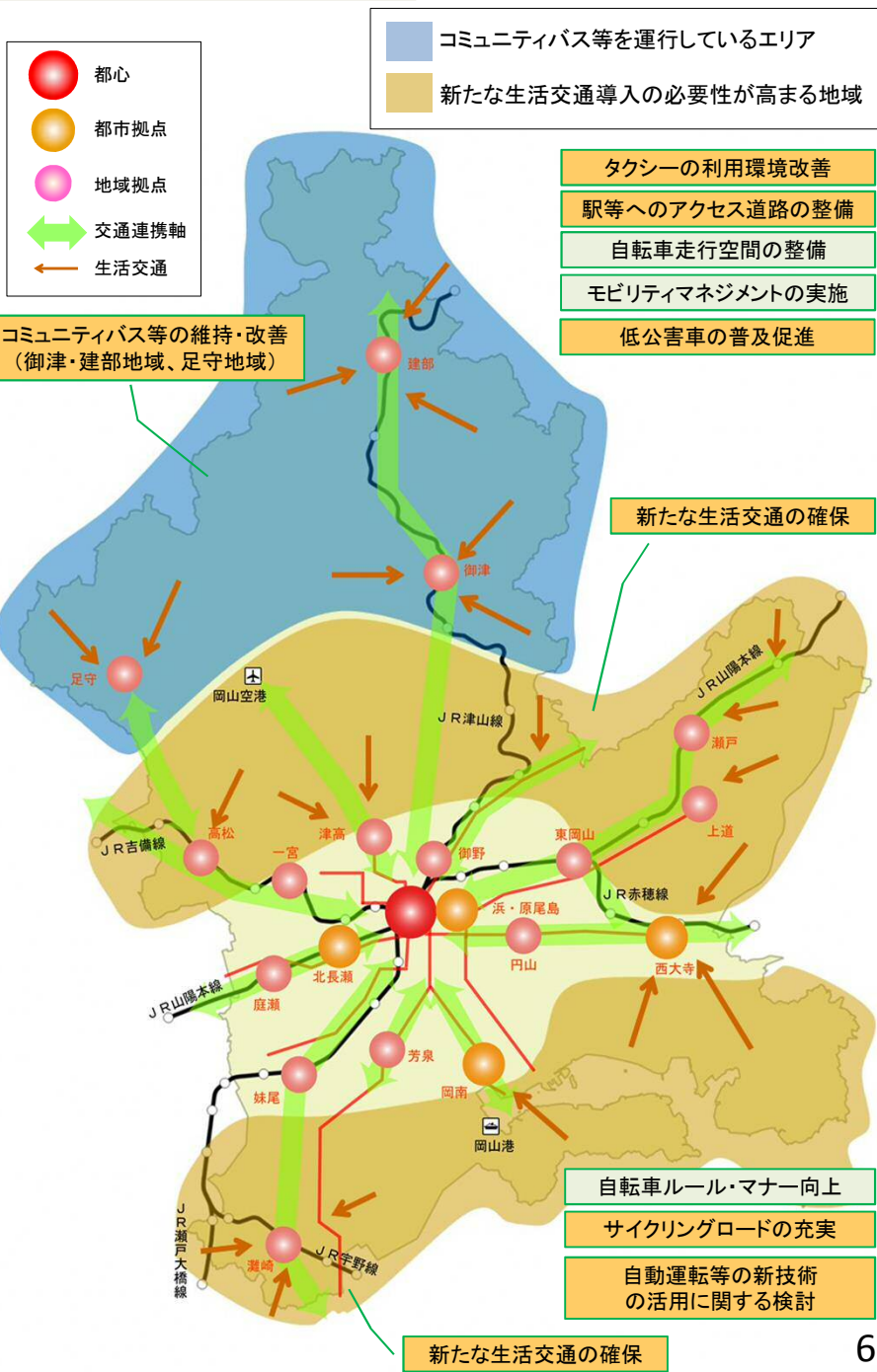
施策	
モビリティマネジメントの実施	居住者に対するMM
	転入者に対するMM
	通勤者に対するMM
環境負荷の軽減	低公害車の普及促進
自転車利用環境の向上	自転車ルール・マナーの向上
	サイクリングロードの充実
新技術の活用に関する研究	自動運転等の新技術の活用に関する検討【再】

は都市交通戦略から新たに追加した施策

将来像






実現化方策の展開イメージ









実現化方策の実施プログラム

は都市交通戦略から新たに追加した施策

※実施主体は現時点での想定

-  事業中、または継続的な取り組み
-  熟度や合意形成等を図りながら事業化を目指すもの
-  実施の可能性について検討を進める事業















2-1 生活交通の確保

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
既存の生活交通の維持・改善	コミュニティバス等の維持・改善 ・御津、建部地域 ・足守地域 等	随時	地元検討組織 交通事業者 岡山市		
	タクシーの利用環境改善 (バリアフリー化など)	UDタクシー導入促進など	タクシー事業者 岡山市		
新たな生活交通の確保	新たな生活交通の導入 ・迫川地区 ・千種地区 ・馬屋上・野谷地区 ・牧山地区 ・角山地区 など	10地区程度 資料 1-2 7	地元検討組織 交通事業者 岡山市		

2-2 暮らしを支えるみちづくり

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
拠点形成に資する道路の整備	駅等へのアクセス道路の整備	1~2路線	岡山市		
	自転車走行空間の整備	資料 1-2 8	岡山市 国土交通省 岡山県警		

2-3 環境にやさしいライフスタイルの醸成

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
モビリティマネジメントの実施	居住者に対するモビリティマネジメント ①バス教室の開催 ②交通探検隊の開催	①年数回実施 ②年1回実施	岡山市		
	転入者に対するモビリティマネジメント ・公共交通マップの配布	随時	岡山市		
	通勤者に対するモビリティマネジメント ・スマート通勤 ・ノーマイカーデー	毎年実施	岡山市 岡山県 国土交通省		
環境負荷の軽減	低公害車の普及促進	—	民間企業 岡山市		
自転車利用環境の向上	自転車ルール・マナーの向上 ・ルール、マナーの周知 ・放置自転車の解消に向けた指導・啓発	毎年実施	岡山市 国土交通省 岡山県警		
	サイクリングロードの充実	1~2路線	岡山市 岡山県 国土交通省		
新技術の活用に関する研究	自動運転等の新技術の活用に関する検討【再】 (超小型モビリティを含む)	実証実験の実施	交通事業者 民間企業 岡山市 国土交通省		

実現化方策(案)

目標3 歩いて楽しい都心空間に変える

3-1 人中心の都心空間の創出

施策	施策
都心を通過する自動車の流入抑制	環状道路・放射状道路の整備【再】
	駐車場の再編
	トラフィックゾーンの構築
新技術の活用に関する研究	自動運転等の新技術の活用に関する研究【再】

3-2 安全安心な歩行空間の確保

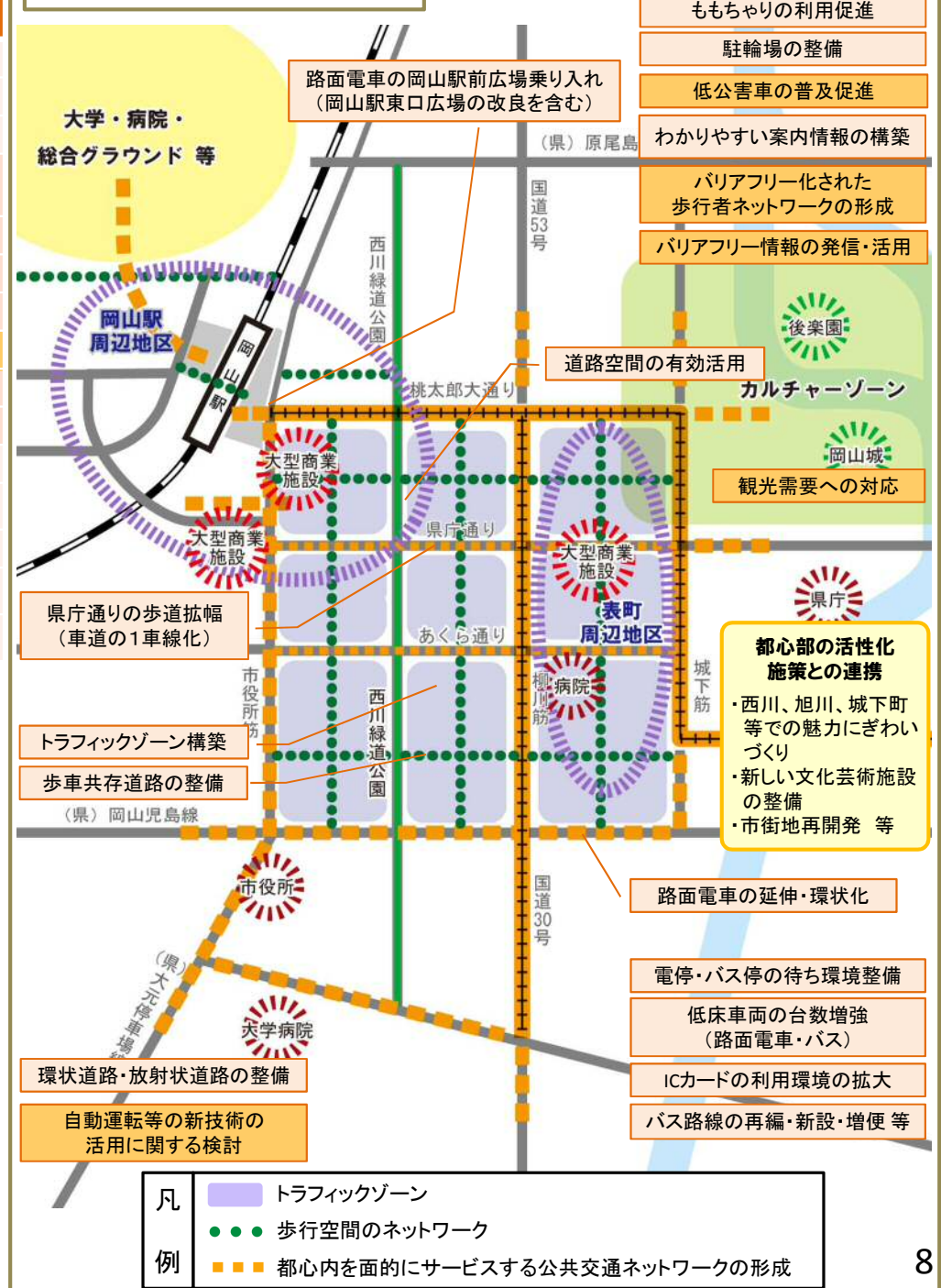
施策	施策
誰もが通行できる歩行空間の確保	バリアフリー化された歩行者ネットワークの形成
	バリアフリー情報の発信・活用

は都市交通戦略から新たに追加した施策

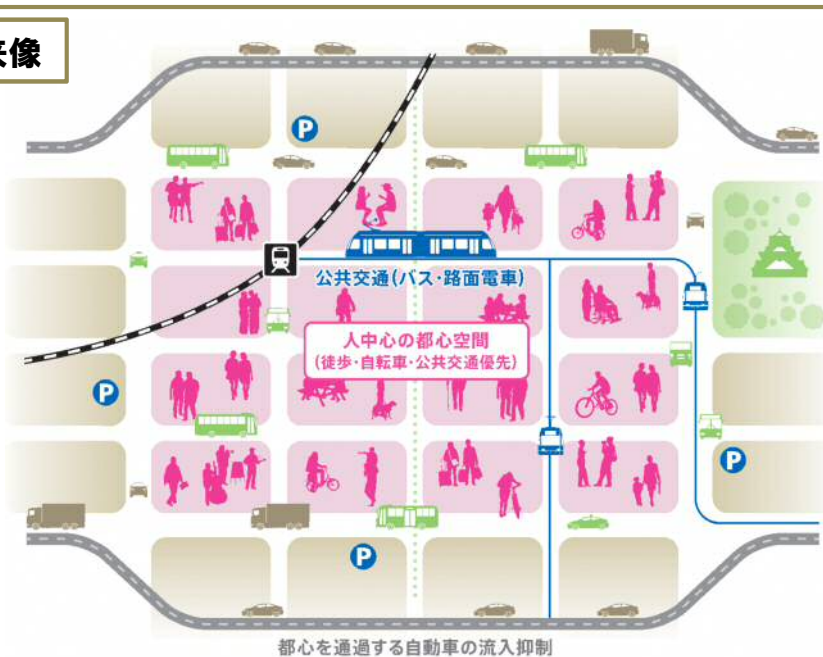
3-3 回遊性の向上

施策	施策
歩行・滞留空間の整備	県庁通りの歩道拡幅（車道の1車線化）
	道路空間の有効活用
	歩車共存道路の整備
都心内公共交通の利便性・快適性の向上	路面電車の岡山駅前広場乗り入れ（東口広場の改良を含む）【再】
	路面電車の延伸・環状化
	電停・バス停の待ち環境整備
	低床車両の台数増強（路面電車・バス）
	観光需要への対応
	ICカード利用環境の拡大【再】
	バス路線の再編・新設・増便等【再】
自転車利用環境の向上	ももちやりの利用促進
	自転車走行空間の整備【再掲】
	駐輪場の整備
わかりやすい案内情報の構築	歩行者案内板の整備・更新等
	案内表示の拡充・多言語化等【再】

実現化方策の展開イメージ



将来像



実現化方策の実施プログラム

は都市交通戦略から新たに追加した施策

※実施主体は現時点での想定

- 事業中、または継続的な取り組み
- 熟度や合意形成等を図りながら事業化を目指すもの
- 実施の可能性について検討を進める事業

3-1 人中心の都心空間の創出

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
都心を通過する自動車の流入抑制	環状道路・放射状道路の整備【再】 資料 1-2 3	岡山市 国土交通省	→		
	駐車場の再編 資料 1-2 9	民間事業者 岡山市	→		
	トラフィックゾーンの構築 資料 1-2 10	岡山市 国土交通省 岡山県警	→		
新技術の活用に関する研究	自動運転等の新技術の活用に関する検討【再】 (超小型モビリティを含む) 実証実験の実施	交通事業者 民間企業 岡山市 国土交通省	→		

3-2 安全安心な歩行空間の確保

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
誰もが通行できる歩行空間の確保	バリアフリー化された歩行者ネットワークの形成 バリアフリー基本構想の策定	岡山市	→		
	バリアフリー情報の発信・活用 歩行者ネットワーク情報の整備・提供	岡山市	→		

3-3 回遊性の向上

施策	計画期間における実施内容	実施主体	実現時期の目標		
			短期(5年)	中期(10年)	長期
歩行・滞留空間の整備	県庁通りの歩道拡幅(車道1車線化) 資料 1-2 11	岡山市	→		
	道路空間の有効活用(オープンカフェなど)	岡山市	→		
	歩車共存道路の整備 ・柳町表町線、本町表町線、平和町1号線等 1~2箇所	岡山市	→		
都心内公共交通の 利便性・快適性の 向上	路面電車の岡山駅前広場乗り入れ【再】 (東口広場の改良を含む) 資料 1-2 2	軌道事業者 岡山市	→		
	路面電車の延伸・環状化	軌道事業者 岡山市	→		
	電停・バス停の待ち環境整備 1~2箇所	軌道事業者 バス事業者	→		
	低床車両の台数増強 ①路面電車 ②バス ハステップ車両導入率 ①10%⇒20% ②19%⇒40%	軌道事業者 バス事業者	→		
	観光需要への対応	軌道事業者 岡山市	→		
	ICカード利用環境の拡大【再】 (チャージ機の充実含む)	軌道事業者 バス事業者	→		
	バス路線の再編・新設・増便等【再】 地域公共交通網形成計画の策定	バス事業者 岡山市	→		
	ももちゃりの利用促進 (ポートの適正配置等) ポートの再編等	岡山市	→		
	自転車走行空間の整備【再】 資料 1-2 8	岡山市 国土交通省 岡山県警	→		
	駐輪場の整備 1~2箇所(都心部)	民間事業者 岡山市	→		
わかりやすい案内情報の構築	歩行者案内板の整備・更新等 随時	岡山市 国土交通省	→		
	案内表示の拡充・多言語化等【再】 1~2箇所	鉄道事業者 軌道事業者 バス事業者 岡山市	→		